

- 問1 日本の選挙制度において、性別や財産、納税額によって選挙権を制限せず、一定の年齢に達したすべての国民に選挙権を認める原則を何といいますか。 (2015年 鹿児島県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 直接選挙 | 2. 平等選挙 | 3. 普通選挙 | 4. 秘密選挙 |
|---------|---------|---------|---------|
- 問2 1925年に普通選挙法が成立した際、選挙権の拡大によって社会主義的な運動が広まることを警戒した政府が、これと同時に制定した法律を次の中から選りなさい。 (2016年 岐阜県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------|---------|----------|-----------|
| 1. 破壊活動防止法 | 2. 保安条例 | 3. 治安維持法 | 4. 国家総動員法 |
|------------|---------|----------|-----------|
- 問3 日本の政治参画についてまとめた資料において、選挙制度の変遷を説明する文脈があります。「公職選挙法の改正により、国政選挙や地方選挙において投票権を行使できる年齢が引き下げられた」という記述がある場合、現在の日本において選挙権を持つことができる年齢として正しいものはどれですか。 (2016年 鹿児島県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|----------|----------|----------|
| 1. 16歳以上 | 2. 20歳以上 | 3. 22歳以上 | 4. 18歳以上 |
|----------|----------|----------|----------|
- 問4 小選挙区制と比較した際の、比例代表制のメリットとして適切なものはどれですか。 (2026年 神奈川県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 特定の政党に議席が集中しやすいため、強力なリーダーシップを持った政権が誕生しやすくなる。 | 2. 候補者個人の資質や実績を直接評価して投票できるため、政党の勢力に左右されない代表者を選出できる。 | 3. 各政党の得票率に応じて議席が配分されるため、死票が抑えられ、少数意見が政治に反映されやすくなる。 | 4. 選挙区が細かく分かれているため、候補者が地元住民の要望をきめ細かく汲み取ることが可能になる。 |
|---|---|---|---|
- 問5 日本の政治制度において、企業や団体による政治家個人への資金提供が制限されている理由として、背景にある考え方を説明したものとして適切なものはどれですか。 (2016年 兵庫県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 政党に所属しない無所属の候補者が、資金面で不利にならないよう国から一律の活動資金を配分するため。 | 2. 選挙における得票が議席に結びつかない「死票」の割合を抑え、少数意見をより正確に議会に反映させるため。 | 3. 選挙区ごとの有権者数の差によって生じる「一票の格差」を解消し、国民一人ひとりの投票価値を平等にするため。 | 4. 豊富な資金力を持つ組織が特定の政治家へ不当な影響力を持つことを防ぎ、公正な選挙と政治活動を担保するため。 |
|---|---|---|---|
- 問6 日本の参議院議員選挙の仕組みについて、全国を一つの単位として行われる比例代表制と、都道府県を単位（一部の県は隣接する県と統合）として行われる選挙区制を組み合わせた制度が採用されています。参議院の比例代表制において、衆議院の比例代表制（11のブロック単位）と異なる特徴として正しい説明を選びなさい。 (2025年 沖縄県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 日本全国を一区とし、あらかじめ政党が決めた順位に従って当選が決まる拘束名簿式で投票する。 | 2. 日本全国を一区とし、有権者は「政党名」か「候補者名」のいずれかを書いて投票する。 | 3. 都道府県ごとに定数を割り振り、有権者は「政党名」のみを書いて投票する。 | 4. 全国を11のブロックに分け、有権者は「候補者名」のみを書いて投票する。 |
|---|---|--|--|
- 問7 衆議院議員選挙で、小選挙区制と比例代表制を組み合わせた「小選挙区比例代表並立制」が採用されている理由のうち、比例代表制が果たす役割として最も適切な説明はどれですか。 (2016年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------------------------------|--|--|--|
| 1. 特定の有力な政党が議席を独占しやすくし、政治の安定を図るため | 2. 小選挙区制で発生しやすい「死票」の影響を抑え、少数の意見も議席に反映させるため | 3. 立候補に必要な供託金を下げることで、若者や女性の政界進出を促進するため | 4. 全国を一つの選挙区とすることで、地域による一票の格差を完全になくすため |
|-----------------------------------|--|--|--|
- 問8 各政党の得票数に応じて議席を配分する「比例代表制」の特徴として、小選挙区制と比較した際の説明として最も適切なものはどれか。 (2018年 熊本県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------------------|-----------------------------|----------------------------|------------------------------|
| 1. 候補者と有権者の結びつきが非常に強くなる | 2. 死票が少なく、少数派の意見が議席に反映されやすい | 3. 二大政党制になりやすく、政権の安定が図りやすい | 4. 特定の有力な政治家が、個人の人気だけで当選しやすい |
|-------------------------|-----------------------------|----------------------------|------------------------------|
- 問9 日本の衆議院議員選挙において、比例代表選出議員を選ぶ際の投票方法と議席配分の仕組みとして最も適切なものはどれですか。なお、投票用紙には政党名を記入する大きな枠が設けられているものとします。 (2016年 岐阜県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 有権者は「政党名」を記入して投票し、各政党の得票数に応じて議席を配分する。 | 2. 有権者は「政党名」を記入して投票し、全国で最も得票の多かった政党がすべての議席を独占する。 | 3. 有権者は「候補者名」を記入して投票し、各政党に所属する候補者の合計得票数に応じて議席を配分する。 | 4. 有権者は「候補者名」を記入して投票し、選挙区で最も得票の多い1名を当選とする。 |
|--|--|---|--|
- 問10 「一票の格差」が問題となる背景には、日本国憲法が保障する選挙の原則が関わっています。この問題が否定していると考えられる憲法上の原則として、最も適切な説明はどれですか。 (2023年 北海道公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 誰が誰に投票したか分からないようにし、有権者の自由な意思決定を保障すべきだという原則 | 2. 人種、信条、性別、社会的身分、財産などによって差別されず、全ての有権者の投票価値を平等に扱うべきだという原則 | 3. 一定の年齢に達した全ての国民に、納税額などの条件を付けずに選挙権を与えるべきだという原則 | 4. 有権者が代表者を直接選出し、間接的な手続きを挟まずに意思を反映させるべきだという原則 |
|---|---|---|---|
- 問11 選挙制度のうち、1つの選挙区から1人の代表者を選出する「小選挙区制」の特徴として、最も適切な説明はどれですか。 (2024年 宮崎県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 各政党の得票率に応じて議席を配分するため、死票が少なくなり、国民の多様な意見を反映しやすい。 | 2. 候補者の個人名ではなく政党名で投票を行うため、個々の政治家よりも政党の政策が重視される。 | 3. 1つの選挙区から複数の代表者を選ぶため、大政党だけでなく小政党の候補者も当選しやすい。 | 4. 得票数の多い特定の政党が議席の過半数を占めやすくなるため、議会での意思決定が円滑に進みやすい。 |
|---|---|--|--|
- 問12 日本の選挙制度において、都市部への人口集中などにより生じる「一票の格差」を是正し、国民の持つ一票の価値を等しくするために行われる取り組みとして、適切なものはどれですか。 (2024年 茨城県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 人口の変動に合わせて選挙区の区割りを変更したり、各選挙区の議員定数を増減させたりする「定数は正」を行う。 | 2. すべての選挙区において、議員1人当たりの有権者数が最も多い選挙区の基準に合わせるよう、全国の議員定数を一律に削減する。 | 3. 人口が少ない地方の選挙区から都市部へ有権者が移動することを制限し、各選挙区の有権者数を固定する。 | 4. 有権者数が多い選挙区でのみ期日前投票の期間を延長し、多くの国民が投票に行けるようにして一票の価値を高める。 |
|---|--|---|--|

答え合わせ・解説

問1	答え 3 普通選挙	財産や納税額によって選挙権を制限する「制限選挙」に対し、性別や経済力に関わらず権利を保障する仕組みを指します。日本では1925年に男子のみの普通選挙が認められ、1945年の法改正によって女性参政権を含む完全な形となりました。民主政治において、国民の意思を広く反映させるために不可欠な原則です。
問2	答え 3 治安維持法	政府は、納税制限を撤廃して有権者を増やす一方で、天皇制や私有財産制度を否定する思想や運動が拡大することを恐れました。そのため、普通選挙法とほぼ同時に、社会主義運動や共産主義運動を厳しく取り締まるための「治安維持法」を制定し、自由な言論や活動を制限しました。これは国民に権利を与える一方で統制を強める「アメとムチ」の政策と呼ばれます。
問3	答え 4 18歳以上	若者の政治参加を促し、より幅広い世代の意見を政治に反映させることを目的に、2015年に公職選挙法が改正されました。これにより、2016年6月以降に公示・告示される選挙から、それまでの「20歳以上」から「18歳以上」へと選挙権年齢が引き下げられました。
問4	答え 3 各政党の得票率に応じて議席が配分されるため、死票が抑えられ、少数意見が政治に反映されやすくなる。	比例代表制は、政党の得票数（得票率）に応じて議席を分ける仕組みです。1人しか当選できない小選挙区制に比べて、投じられた票が議席に結びつく割合が高いため、死票を減らし、小政党を含む多様な意見を議会に送り出すことができるという利点があります。
問5	答え 4 豊富な資金力を持つ組織が特定の政治家へ不当な影響力を持つことを防ぎ、公正な選挙と政治活動を担保するため。	金権政治（お金の力で政治が動くこと）を防止し、国民全体の利益を代表する公平な政治を実現するための措置です。企業や団体は、個人と比べて大きな資金力を持っているため、これらが直接政治家個人を支援することを制限し、政治の透明性と公正さを維持することが求められています。
問6	答え 2 日本全国を一区とし、有権者は「政党名」か「候補者名」のいずれかを書いて投票する。	参議院の比例代表制は、全国を一つの単位とする「非拘束名簿式」を採用しています。有権者は政党名だけでなく個人名でも投票でき、個人名の得票が多い順に当選順位が決まる仕組みです。これに対し、衆議院の比例代表制は全国を11のブロックに分けて行われ、政党名のみで投票する拘束名簿式が基本となります。
問7	答え 2 小選挙区制で発生しやすい「死票」の影響を抑え、少数の意見も議席に反映させるため	小選挙区制は1つの選挙区から1人しか当選しないため、当選者以外に投じられた票がすべて「死票」となり、得票率と議席数に大きな差が出やすい傾向があります。これに対して比例代表制は、政党の得票率に応じて議席を配分するため、小政党でも議席を獲得しやすく、多様な国民の意見をより正確に議席数に反映させる役割を持っています。
問8	答え 2 死票が少なく、少数派の意見が議席に反映されやすい	比例代表制は、政党の得票率に応じて議席を分けるため、当選に結びつかない「死票」を減らすことができます。その結果、小規模な政党でも議席を獲得できる可能性が高まり、多様な国民の意見を政治に反映させやすくなります。これに対して小選挙区制は、1位以外の票がすべて死票となるため、大政党に有利で政権が安定しやすいという特徴があります。
問9	答え 1 有権者は「政党名」を記入して投票し、各政党の得票数に応じて議席を配分する。	衆議院の比例代表制では、全国を11のブロックに分け、有権者は個人の名前ではなく「政党名」を書いて投票します。各政党が獲得した票の割合に応じて議席が割り振られるため、政党への支持が直接的に議席数に結びつく仕組みとなっています。一方、候補者名を記入して1名を選ぶのは小選挙区制の特徴です。
問10	答え 2 人種、信条、性別、社会的身分、財産などによって差別されず、全ての有権者の投票価値を平等に扱うべきだという原則	「一票の格差」は、一人一票という形式的な平等だけでなく、その一票が議席に反映される力（実質的な価値）も平等であるべきだという「平等選挙」の考え方に反するものです。これに対し、財産などの制限を設けないのは「普通選挙」、投票内容を秘密にするのは「秘密選挙」、直接選ぶのは「直接選挙」の原則です。
問11	答え 4 得票数の多い特定の政党が議席の過半数を占めやすくなるため、議会での意思決定が円滑に進みやすい。	小選挙区制は、1つの選挙区で最も得票の多い1名のみが当選する制度です。このため、有力な政党が議席の多くを確保しやすく、政権が安定して議会での物事が決まりやすくなるという利点があります。一方で、当選者以外に投じられた票は「死票」となり、国民の多様な意見を議席に反映させにくいという側面も持っています。
問12	答え 1 人口の変動に合わせて選挙区の区割りを変更したり、各選挙区の議員定数を増減させたりする「定数は正」を行う。	一票の格差を解消するためには、議員1人当たりの有権者数をできるだけ全国で均等にする必要があります。そのため、人口が増えた地域の議員定数を増やし、人口が減った地域の議員定数を減らす「増減」や、選挙区の境界線を引き直す「区割りの変更」といった対策が取られます。これにより、どの地域に住んでいても、一票が持つ政治的な影響力を平等に近づけることが目指されています。